



Columbus Report

県政と皆様を結ぶ情報誌

神谷まさひろ 活動報告!

コロンブスレポート

Vol.71

2023.2

県政報告版

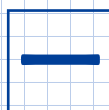
県政と皆様を結ぶ情報誌『コロンブスレポート Vol.71 県政報告版』をお届けします。現在私は2種類のレポートを発行しています。愛知県議会の定例会の内容を中心に掲載して、新聞折込などで皆様の元にお届けしている『日記で綴る県政報告』と、「等身大の神谷まさひろ」を知ってほしいという思いから、定例会以外の各種会議やイベント、時にはプライベートでの活動なども掲載して

郵送などでお届けしているこのコロンブスレポートです。

今回のコロンブスレポートでは、昨年の12月定例会と今年の2月定例会の間の期間に行われた各種行事などを中心に掲載しています。ぜひご一読頂き、県政をそして県議会議員を少しでも身近に感じて頂けたら幸いです。

12.18 日

新しい道路の開通セレモニー・パレードに参加



一般県道宮上知立線バイパスの開通セレモニー・パレードに参加しました。この道路は一里山町金山交差点(近藤組さん前の交差点です)～今井病院前～名古屋岡崎線の中田町富士の交差

点までの約2.0Km区間です。幅員30m、計画では4車線ですが暫定2車線の道路です。

この道路の開通により物流機能や通勤の利便性が向上し、自動車産業を始めとする地域経済の発展に大きな貢献をしてくれると確信しています。

テープカットの際には、私も県議の仲間と共にくす玉のロープを手にして、くす玉開披をお手伝いをする役があったのですが、余りの強風のためくす玉が先に割れてしまうというハプニングがありました(笑)

刈谷市議会議員時代、毎年行う市長への「来年度予算に関する要望」において、必ずこの宮上知立線の早期開通を要望していただけに、今回の開通は喜びも一入です。



12.31

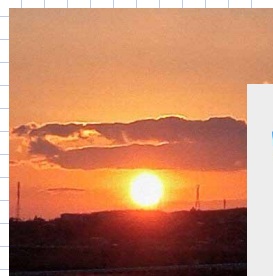
大晦日の夕日に手を合わせる

2

022年も今日で最後です。今日は終日、港町交差点で街頭活動をやっていました。普段はこの場所でやることはないのですが、今日はどうしてもこの場所でやろうと思っていました。理由は2つ。1つは「イオンに買い物に行かれる方が多いだろう」と思っていることです。そしてもう1つは「大晦日の夕日に手を合わせたくなったから」です。そのためには港町交差点は絶好の場所なのです。

2004年12月に発行したコロンブスレポートVol.26で私は「1月1日の初日の出に手を合わせる(感謝する)人は大勢いるけれど、12月31日の夕日に向かって手を合わせる人は少ない。一年間変わらぬエネルギーで、あらゆる生命を生かし続けてくれた 太陽に感謝しよう」といった主旨で、大晦日の夕日に手を合わせることの大切さを掲載しました。

しかし・・・実際は自分自身もやれていなかったのが現



12月31日の夕日に手を合わせる

今年1年刈谷市議会議員として一杯の活動ができましたのも、皆様方の日頃のご支援・ご指導のお陰と改めて厚くお礼申し上げます。
先日ある講演会において、「1月1日の初日の出に手を合わせる(感謝する)人は大勢いるけれど、12月31日の夕日に向かって手を合わせる人は少ない」という話を聞きました。確かに師走も押し迫ってくる、新しい年を迎える準備で忙しくゆくり一年間を振り返る心の余裕などあまりありません。ましてや、一年間変わらぬエネルギーで、あらゆる生命を生かし続けてくれた太陽に感謝することなど考えも及ばないのが現実です。

実です。そうしたところ、Fb友達のひとりが「我が家は毎年12月31日の沈みゆく夕陽に一年の感謝をするのが恒例です。初日出に一年の息災を祈るよりも大晦日の夕陽に一年を振り返りながら感謝する。」と書いておられ、反省すると共に「今日は実践しよう」という気持ちになったのです。

平成大橋に上り、今日も太陽の温かさを感じながら街頭活動することが出来た、そして何よりこうして元気に1年間過ごすことが出来た・・・太陽の恵みに感謝します。そう心で念じ、そっと手を合わせました。

1.1日~3日

恒例の市原神社新春街頭活動 やり切った!

県

議になってからは「正月三が日は朝9時から日没まで、市原稲荷神社の前で街頭挨拶を行なう」と決めています。今年も背中に2つ、腹に1つのカイロを貼って、スパッツも2枚履いて、完全な防寒対策をして3日間目標通りやり切ることが出来ました。

1年に1度、この機会に会うことが出来る方、何十年ぶりに会った同級生、「応援しているよ」と言って声を掛けて下さる方、「寒いでしょ」と言って温かいお茶を差し入れて下さる方など、毎年この場所での街頭は嬉しい出会いと感動が満載です。

3日間とも風のない穏やかな天候で「今日の天候のように穏やかで平和な1年にしたいと願っています。そしてそれこそが政治に関わる者の努めだと思っています」と

いったフレーズを随所にはさみながら、参道を行かれる方々に挨拶をさせて頂きました。

本当に多くの方と会話をし、励まして頂いた3日間でした。これだけ多くの声を掛けて下さる知り合いがいることこそ、私の24年間の議員活動で得た宝物だと改めて感じました。



1.8 日

祝！ 二十歳の集い 輝かしい未来を

総

合文化センター前で、2023かりや「二十歳の集い」に出席する皆さんに向けて街頭活動を行った後、来賓として式典に出席しました。

今年の対象者は1,685名。席を一席ずつ空ける関係で、3つの中学校ごとの2部制で行われました。式典での市長・議長挨拶では、私語は全く聞こえず厳かな雰囲気

での式典となりました。

テーマは「ただいま刈谷～届ける幸せと感謝～」です。刈谷市という故郷、再会した友達や恩師に沢山の感謝の気持ちが溢れ、その気持ちが広がって全ての人に幸せが訪れることを願っています。

また、個人的には議長の挨拶の中、サムライブルーの活躍に触れたところで述べた「サムライブルーの活躍は私達に感動と興奮、強いものに立ち向かう勇気をくれた」…の後半部分を、自分事と受け止めています。

皆様の未来に幸多きことをお祈り申し上げます！



1.10 火

寒風の中、皆さんお元気です

三

ササガパークでのラジオ体操の後は、松栄公園での太極拳に参加しました。約30名の参加で、今年初の集りとのことでした。

風が強く寒い中ですが、空は晴天。その中に月を見ることが出来ました。4月の挑戦に向けて何が起きても「風吹けど動ぜず天辺の月」の泰然自若の心境でいようと決意しています。

終了後は挨拶と共に、「県政報告Vol. 17」を配らせて頂きました。ありがとうございます。

午後からは、グラウンドゴルフの打ち初め&月例杯に参加しました。

「今年の干支『癸卯』は、『寒気が緩み、萌芽(芽生え)を促す』、つまりこれまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になることを表しています。皆さんの今年1年が素晴らしい年になることをお祈りしています」開会式においてそのような主旨の挨拶をさせて頂いた後、こちらでも県政報告を配らせて頂きました。

強風の中ではありましたが、今年も皆さん元気にグラウンドゴルフを楽しんでおられます。



1.13 金

まちの安全・安心は市民の協力があってこそ実現

令

和5年 刈谷警察署感謝状贈呈式』に出席しました。防犯・非行防止・交通安全の推進など各分野や地域においてご尽力された個人や団

体に対して愛知県警本部長・刈谷警察署所長から感謝状が送られました。

刈谷警察署長挨拶の中から、交通安全活動・犯罪抑止活動について現状と今後の対策について紹介します・・・

- 交通死亡事故の抑止については、1件でも交通事故を減少させようと交通事故発生分析に基づく交通指導取締りをはじめ、警察官の姿を見せる街頭活動を推進してきた。
- その結果、5月に1名の尊い命が奪われる交通死亡事故の発生があったものの、その後交通死亡事故の発生はなく、最終的に一昨年と比べ2名減少させることができた。
- 交通人身事故の発生件数も昨年と比べ約21%減少させることができた。
- 空き巣や侵入盗への対策としては、被害の多発地域における防犯診断や、パトカー、捜査車両による警戒活動を強化してきた。
- その結果、侵入盗被害は昨年比約26パーセント、特に市民の体感治安に大きな影響を及ぼす住宅対象侵入盗は、ほぼ半減させることができた。
- 刈谷警察署管内における刑法犯認知件数は、ほぼ昨年並の件数に抑えることができた。
- しかし、愛知県全般でみると平成16年以降、減少傾向が続いていた刑法犯認知件数は増加に転じ、昨年の刑法犯認知件数は、県下で約9パーセントの増加

(暫定数)となった。

- 県下ではオレオレ詐欺や還付金詐欺といったいわゆる特殊詐欺が相変わらず多発するとともに、近年は、架空ショッピングサイトへの誘引やSNSを使った虚偽の投資勧誘などのインターネットを利用した詐欺事件、宅配便や有名企業を騙ったメールを送りつけ、クレジットカードの番号や各種サービスのIDやパスワードを入力させ、最終的に預貯金を引き下ろすといったいわゆるフィッシング詐欺也多発している。
- 新型コロナウイルス感染症の流行に伴い中断していた交番勤務員による巡回連絡を昨年11月から2年ぶりに再開させた。

まちの安心・安全は警察や市役所だけで成し得るものではありません。今日感謝状を受けられ方々を始め多くの市民の皆様の協力・後押しがあったからこそ成し遂げられるものだと思います。感謝状を受けられた皆様に感謝を申し上げますと共に、心から敬意を表します。



1.13 金

その2 [当初予算重点要求事業]と[主要プロジェクトの進捗状況等]の説明会

午

後からは登庁して私たち無所属議員を対象とした[令和5年度当初予算重点要求事業]と[主要プロジェクトの進捗状況等]の説明会に出席しました。県民文化局・防災安全局・福祉局・環境局・経済産業局・企業庁・建設局・県警本部・教育委員会など全



ての部局の説明で内容が多岐に渡っていますが、この日記では観光コンベンション局が行う、今年の大河ドラマ「どうする家康」を活用した誘

客促進についてと、2026年に予定されているアジア・アジアパラ競技大会を活用した誘客促進について、教育委員会が行う「特別支援学校体育館への空調設備の整備」について紹介します・・・

①大河ドラマ活用誘客促進事業費 100,504千円

大河ドラマ「どうする家康」の放送を契機として、県・市町・観光関係団体等で構成する「愛知県大河ドラマ『どうする家康』観光推進協議会」により、「徳川家康ゆかりの地」を統一的にPRし、観光誘客や周遊観光を促進する。

■大河ドラマ展の開催【新規】

NHKと連携して、撮影で使用した衣装やパネルの展示等を行う「大河ドラマ展」を、名古屋城(金シャチ横丁)において開催(2023年7~9月を予定)

■大河ドラマを活用した誘客促進

- ◎NHKと連携した「徳川家康ゆかりの地」PRイベントを首都圏で開催
- ◎岐阜県・静岡県と連携した広域周遊キャンペーンや、交通事業者と連携した県内周遊キャンペーンの実施
- ◎JR名古屋駅中央コンコースにインフォメーションセンターを設置

②アジア・アジアパラ競技大会活用誘客促進事業費 【新規】31,613千円

2026年のアジア競技大会、アジアパラ競技大会の開催により、本県への関心が高まる機会を捉え、アジア各国を対象としたインバウンド観光の振興を図る。

■観光施設における多言語解説の支援

- ◎外国人旅行者に観光施設の魅力を的確に伝えるため、ネイティブライター等の専門人材を観光施設に派遣し、外国人に分かりやすい多言語解説の作成を支援

■アジアに向けた情報発信

- ◎アジア各国で影響力のあるメディアやインフルエンサー等を招請し、各国の各種メディアやSNSを通じて、本県の観光地としての魅力を情報発信

■アジアからの来訪者向け旅行ツアー造成の促進

- ◎アジア各国の現地旅行会社を訪問し、旅行ツアーや本県発着のショートトリップの造成など、本県への誘客に向けたセールス活動を実施

③特別支援学校体育館への空調設備の整備

熱中症対策の観点から、体温調節が困難な児童生徒が在籍する特別支援学校の体育館へ、空調設備をリース方式により整備します。

【全体計画】 24校・2分校教室 27棟

◎2023年度

肢体不自由特別支援学校・盲学校・ろう学校(11校 12棟)⇒10月頃設置完了予定

◎2024年度

知的障害特別支援学校(10校・2分校 12棟)

◎2025年度

受変電設備改修を要する学校(3校 3棟)

1.17の

刈谷まちづくり市民会議で活発な議論

今

朝はミササガパークではなく、市原稻荷神社さんでのラジオ体操に参加しました。正月三が日、この境内に立って皆様に新年の挨拶をしていてから早くも半月が過ぎました。改めて時の流れの速さに驚きます。

後援会入会案内(リーフレット)を渡したところ数名の方から「〇〇市議が、彼のレポートと一緒に渡してくれたよ」との返答を頂きました。〇〇市議さん、ありがとうございます。こうして私の知らないところで、私のことをPRして下さっている皆様に心から感謝致します。



その思いに応えるためにも、市原さんから帰った後は桜町交差点で約1時間半の街頭活動。4月の挑戦で結果を出して、県議として良い仕事をする事が皆様からの恩に報いることだと思っています。

夜、刈谷まちづくり市民会議に出席しました。空き家対策をされている方・放課後等デイサービスに関わる方・無農薬で野菜作りをしておられる方・元学校の先生・前副市長・食の問題に取り組むFFCの代表・市議など様々な分野で活動する皆さんの話はとても勉強になります。

数年前から言われるようになった「行政と市民との協働」とは何だろう？ といった問題提起もありました。私は「行政は公平性とかルールに沿った手続きが求められる

るのでどうしても動きが遅くなる。それに対して民間は直ぐに動くことが可能である。こうした迅速性といったことも含めて、お互いの持っている利点で補い合うのが協働ではないだろうか」と発言しました。

その他に、給食のオーガニック化を如何に推進するか、発達障害やアトピーの増加と食の問題、公共施設の維持費増加の問題、少子化の問題など、時間が足りなくなるほど活発な意見交換でした。

1.20 金

マンガ『神谷まさひろ物語2023』

私

の後援会案内(リーフレット)にあるマンガ『神谷まさひろ物語2023』を描いてくれた西尾市在住の原さんが事務所を訪ねて下さいました。「近々、弓道の昇段試験があるので今日は稽古をしていた」とのことで袴姿で来られました(@_@) 何と3段の試験に臨む腕前とのこと。2015年にある市議会議員さ

んの紹介で初めて『神谷まさひろ物語』を描いて貰ったからのご縁です。このレポートの最終ページにも掲載しています。



1.26 木

刈谷商工会議所のセミナー&賀詞交歓会に出席

刈

谷商工会議所などが主催して行われた『刈谷モノづくり大学大学院MBAイノベーションセミナー』とその後に行われた『賀詞交歓会』に出席しました。

セミナーの講師はカレーハウスCoCo壱番屋創業者の宗次徳二氏。生い立ちから今日までの生き様の中に、経営者だけに止まらず人として大切なものを教えて頂いたような気がします。直接その言葉を言われた訳ではありませんが、キーワードは「誠実・謙虚・努力・人のためにつくす」そして「早起き」であると感じました。人間性が滲

み出たとてもためになる講演でした。

その後の『賀詞交歓会』はコロナの影響で飲食はナシ、甘酒で乾杯をしてそれぞれに名刺交換や情報交換を行いました。

来賓として挨拶の機会を頂いたので「イノベーションを起こすのに必要なことは、多様性と出会い・交流・情報交換だと思います。そういった意味では今日の賀詞交歓会は打って付けです。

『小才は縁に気付かず 中才は縁を生かさず 大才は袖すれ合うをも縁とする』という言葉があります。今日は飲食を伴わないので袖すれ合う程度の僅かな出会いの場かもしれませんが、この出会いを皆様のビジネスに生かして頂いて、新たなイノベーションを創出して、皆様方の企業と刈谷・愛知・日本が益々発展することをお祈りします。」

このような内容の挨拶をさせて頂きました。



2.1 水

1期目は期待票 2期目は通知表 一夜漬けの効かない通知表

朝 一番、無事に過ごせた一ヶ月を感謝し、新しい月の無事を願って、市原稲荷神社さんへ朔日参り。そのまま境内で行われているラジオ体操に参加しました。

ついこの間新しい年を迎えたと思ったら早くも1か月が過ぎてしまいました。県議選の告示は3月31日の予定ですから、告示まであと僅か2か月を切りました。

「1期目は期待票 2期目は通知表 一夜漬けの効かない通知表」・・・中間や期末テストでは一夜漬けをすることが出来ますが、通知表は一夜漬けが出来ません。日々

の努力や活動の集大成が結果として表れるのです。という訳で、今日もいつもと変わらない活動。

交通事故で息子さんが寝たきりとなった方から連絡を頂き、自宅を訪問して介護の様子を見て困りごとをお聞きしました。議員活動の中で心掛けていることは「直ぐに対応すること」「自分事として考えること」「思いを馳せること」です。

要望が叶うかどうかは判りませんが、県議として出来る限りの努力はしようと思っています。そのためにお願いしている議席なのですから・・・

2.11 土

県営油ヶ淵水辺公園において『ぶらリン広場』が完成

愛 知県では県営油ヶ淵水辺公園(安城市)において2020年度から遊具広場「ぶらリン広場」の整備を進めており、一部の遊具等(幼児・乳幼児用遊具、水遊び場、休憩所)については、先行して2021年12月から供用を開始しています。

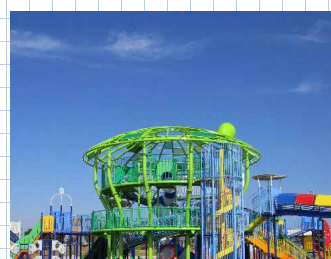
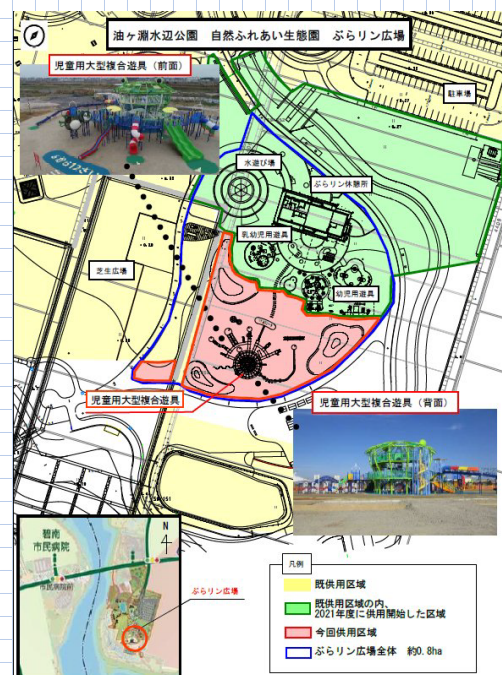
そしてこの度、「ぶらリン広場」が全て完成し、児童用大型複合遊具の利用が午前10時から開始されました。

【ぶらリン広場及び新規利用開始遊具概要】

今回利用開始面積は約0.3ha、ぶらリン広場全体では約0.8haで2021年に供用を開始した部分を含めてぶらリン広場のすべての整備が完了したことになります。今回整備した児童用遊具は、2020年10月に安城市及び碧南市の小学生等を対象に実施したアンケート等によりデザインを決定しました。

遊具広場「ぶらリン広場」の愛称の由来は・・・

遊具広場については、油ヶ淵の「ぶら」と三河弁であるじゃん・だら・りんの「りん」を組み合わせ、「りん」は三河弁を強調するためカタカナで「リン」としました。『ぶらリン広



場』には、「誰もがぶらっときて遊べる広場」という意味も込めています。